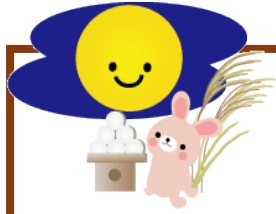


こっと☆本の宅配便 9月号

発行元 下関市立彦島図書館 〒750-0075 下関市彦島江の浦町1丁目4-2 8
Tel : 083-266-5086 Fax : 083-266-5337



月と星

9月の
展示テーマ

月と星についての本を集めてみました。
ぜひ、お手に取ってみてはいかがでしょうか？

- 📖 月夜に逢いたい 森 詠／著 河出書房新社 2003.9
- 📖 月と日の后 冲方 丁／著 PHP 研究所 2021.9
- 📖 流星の絆 東野 圭吾／著 講談社 2008.3
- 📖 月のかぐや JAXA／編 新潮社 2009.11
- 📖 星の伝説がわかる本 藤井 旭／著 誠文堂新光社 2008.5
- 📖 星空の楽しみかた KAGAYA／著 河出書房新社 2021.11



彦島図書館 館長の今月のコラム

—昨年、還暦を迎え、何か新しいことにチャレンジしようと思い立ち、昨年6月、中型バイクの免許取得を目指しました。これまで原付にさえ乗った経験がなかったので、自動車学校ではずいぶん苦労しました。いきなり400ccの教習車にまたがり、コースを走り始めた時は、とても緊張し、ギアチェンジがうまくできず、エンストを繰り返したり、転倒してコース上に転がったりしたものです。一本橋(長さ15m、幅30cm、高さ5cmの平均台を7秒以上で通過)では、10回のうち1回成功すればよいほうで、なかなかコツがつかめませんでした。8月の終わりにようやく卒業検定に合格し、何とか免許を取得することが出来ました。10月には中古の250ccのバイクを購入し、バイクスーツやブーツなどもそろえ、友人と角島まで何度かツーリングに行きました。しかし、木枯らしが吹き始めるころになると、気温も下がり情熱も冷め、バイクは駐車場の隅のオブジェになってしまいました。そして年明け早々、バイクなどすべて売却しました。今ではスマホの待ち受け画面に、角島の夕日に照らされて輝くバイクの写真が残っているだけです。

9月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間

9:30~18:30

休館日

10月図書館カレンダー

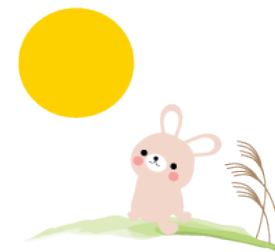
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

☆9月30日・10月28日(金)は館内整理日のため休館いたします。

＼今月のおすすめ！／



新着案内



〈児童〉「なんでもかいけつ!テレビマンボルフ」

高畠 じゅん子/作・高 畠純/絵
教育画劇



ボルフは、オモロテレビで働くテレビマン。番組づくりのため、お便りからおもしろそうな話題を探しに取材へ行きますが、いまいちピンときません。そんな中、「アルパカの首の毛が刈り取られる」事件が発生!ボルフは犯人の正体をつかもうと張り込みますが…。

この事件の結末は?ボルフの活躍やいかに?

〈一般〉「精神科医が教える毎日を楽しめる人の考え方」

樺沢 紫苑/著
きずな出版



コロナ禍で我慢することが多いですが、楽しくない毎日が続いていませんか?

この本では人生を楽しむための、遊びの重要性が説かれています。普段していることでも、ひとつ工夫をすることで楽しめます。今の生活を変えるヒントがあるかもしれません。この本を読んで、自分の『楽しい』を見つけてください。

〈児童〉「バスが来ましたよ」

由美村 嬉々/文, 松本 春野/絵
アリス館



「バスが来ましたよ」。それは小学生の女の子が、目の見えない男性に声をかけたのがきっかけで始まった小さな手のぬくもりのリレー。小さな親切を共に感じる一冊です。

〈一般〉「凍る草原に鐘は鳴る」

天城 光琴/著
文藝春秋



草原に額を立て、その木柵の中で場面を描いた幕を背景に人の感情を躍動しながら織りなす物語を遊牧の民アゴールでは「生き絵」と呼んでいました。しかし、突然の悲劇が起こり、全ての人々が動くものが見えなくなってしまう。遊牧すら出来なくなってしまうこの困難を生き絵師の女性「マーラ」や人々はどのように乗り越えていくのでしょうか?

今年の松本清張賞を受賞している作品です。